I-O DATA

BRD-UT14X 取扱説明書

B-MANU201789-01

この度は、「BRD-UT14X」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

	3D映像再生時※2	ブルーレイディスク/DVD再生、編集、書込時※3
対応機種※1	USB 3.0/2.0※4 ポートを搭載したDOS/Vマシン	
対応OS	Windows 7（64/32bit）	Windows 7（64/32bit）、Windows Vista(32bit) Windows XP Service Pack 2以降
搭載CPU	Intel： Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上 AMD： Athlon 64 X2 3800+ 2.0 GHz 以上	
メモリ	1GB以上	
グラフィックアクセラレーターボード※5	NVIDIA製 GeForce GT240以降	NVIDIA社製GeForce8400GS以上 AMD社製Radeon HD 2400以上 Intel GMA X 4500HD（Windows 7/Vistaのみ）
ディスプレイ	120Hz駆動対応ディスプレイ※6 （NVIDIA 3DVision対応）	1024×768ピクセル以上の解像度（HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載）
ハードディスク	空き容量 30GB以上（ブルーレイ映像編集時は60GB以上推奨）	
インターネット	本製品をご利用の際には、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア※7	●B D：BD-R※8、BD-RE※9、BD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM	●DVD：DVD+R※10、DVD+RW、DVD-R、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン（PIO）にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 3D映像の視聴には専用の3D対応メガネ NVIDIA製 3D Vision が必要です。

※3 チップセット：i945以上またはAMD780以上が必要です。

※4 弊社USB 3.0インターフェイスで確認しております。
すべてのUSB 3.0インターフェイスでの動作を保証するものではありません。
●パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。(Microsoft社製 USB 2.0ドライバー（推奨）搭載USB 2.0インターフェイスには対応しておりません。
●USB 2.0接続時、パソコンのチップセットによって最大書き込み速度が異なります。
Intel G45/P45, AMD 780G以上の場合：最大8倍速
その他のチップセットの場合：最大6.5倍速
（マック/USBが無効の場合：最大6倍速）
●USB 2.0接続時、SCSIから読み込む速度は、最大8倍速となります。
（マック/USBが無効の場合は、最大6.5倍速）

※5 グラフィックアクセラレーターボードは以下の条件を満たしている必要があります。
・PCI-Express接続
・ビデオメモリー256MB以上を搭載
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
・最新のドライバーがインストールされていること

※6 ディスプレイの接続はディスプレイ添付のDVIケーブルをお使いください。

※7 ●直径8cm/12cmディスクのお対応しております。
●BD/DVD/CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※8 3層BD-R/RE、4層BD-Rへのオーサリングには対応しておりません。

※9 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。

※10 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※11 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

製品仕様

インターフェイス仕様	USB 3.0/2.0
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
書き込みエラー回避機能	搭載
CPRM対応	○（読み込み/書き込み）
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	158(W)x220(D)x50(H)mm (突起部分を除く)
質量	約1.2kg (ACアダプター を除く)

使用上のご注意

- 推奨メディアの最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
- 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。
- 本製品で書込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
- BD-R, BD-RE, DVD+R, DVD+RW, DVD-R, DVD-RWメディアで作成したBD・DVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- 左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- 本製品をご使用の際には、必ず添付のACアダプターをお使いください。また添付のACアダプターは本製品の使用以外の目的ではお使いいただけません。
- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みをおこなってください。
- アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

内容物の確認

- □ ドライブ（1 台）
- □ ACアダプター 1 本（ACケーブル 1 本）
- □ USB 3.0 ケーブル（1 本）
- □ BD Pro ツールズコレクション（DVD-ROM/1 枚）
- □ 取扱説明書（本書 /1 枚）
- □ ハードウェア保証書（1 枚）

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称・機能

ご注意
●本製品はクラス1レーザー製品です。
レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

ドライブ前面

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

トレイ

アクセスランプ
アクセス時：点滅

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

Powerランプ
電源が入っている間に点灯します。

	メディア入	メディア無
USB 3.0 接続時	青色点灯	薄青色点灯
USB 2.0 接続時	黄緑色点灯	薄黄緑色点灯
未接続時	青色点灯*	薄青色点灯

※メディアが入っていてもPowerランプが薄青色点灯のままになる場合があります。

ドライブ背面

USBコネクター
添付のUSB 3.0ケーブルを接続します。

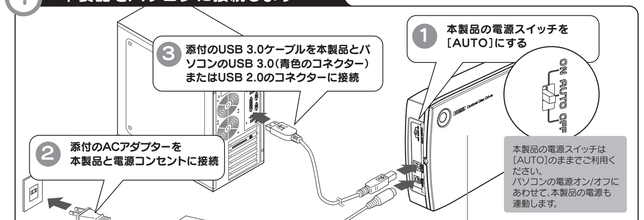
電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

電源スイッチ
電源を下のように切り替えます。

ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

接続しよう

① 本製品をパソコンに接続します



本製品の電源スイッチは［AUTO］のままでご利用ください。
パソコンの電源オン/オフにあわせて、本製品の電源も連動します。

縦置きにする場合
縦置きにする場合、Powerランプが上になるように立てます。
※縦置き時、8cmメディアは使用できません。

② 正常に接続されたかを確認します

↑（画面例：Windows XP、メディア未挿入、「ドライブとして認識している場合」）

Windowsを起動して［マイコンピュータ］（または［コンピュータ］）を開き、本製品のドライブアイコンの追加を確認

:Windows 7/Vista®の場合

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

ご注意
●ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

取り外す場合

パソコン起動中に本製品を取り外す場合は、以下の手順で取り外してください。（画面例：Windows XP）

※Windows 7の場合、本製品にアクセスしていないことを確認して、パソコンからUSBケーブルを抜いてください。手順①～③は必要ありません。

①画面右下にあるタスクトレイのリムーバブルアイコンをクリック

②本製品の表示をクリック
※複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字（番号）で判断します。（画面例：Eドライブの場合）

③メッセージを確認
（Windows XP以外の場合は［OK］をクリック）

④パソコンから本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切る
※電源スイッチが［AUTO］の場合、自動的に電源が切れます。
（Windows 7/Vista®ではパソコンからUSBケーブルを抜くまで、電源は切れません。）

こんなときには

Q アイコンが追加されていない場合
●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください）また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付DVD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータ（またはコンピュータ）に表示されない）」をご参照ください。

Q 「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合
［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

Q Windows 7 / Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合
［続行］ボタンをクリックしてください。

Q 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合
使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

映像を保存したい	再生したい	データを保存したい		ドライブを高速化したい	メディアの取り出し忘れを防ぐ
DVD MovieWriter 7 BD Version Corel	Corel WinDVD Corel	nero 10 Multimedia Suite Essentials Nero		マツハUSB for BD/DVD I-O DATA	QuickDrive LE I-O DATA
		ランチャー『Nero StartSmart Essentials』	データライティングソフト『Nero Express Essentials』		
ブルーレイディスクに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。また、テジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。 ※「DVD MovieWriter」は3層BD-R/RE、4層BD-Rには対応しておりません。 ※既にコーレル社製「DVD MovieWriter」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「DVD MovieWriter」をインストールしてください。	以下の映像を再生することができます。 ●市販したオリジナルブルーレイディスクやDVDの映像 ●市販のブルーレイディスクの3D映像 ●市販のブルーレイディスクやDVDの映像 ※既にコーレル社製「WinDVD」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD BD3D」をインストールしてください。	用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。	データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することができます。	USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。	パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。 ※本ソフトウェアは製品版QuickDriveの機能限定版です。

「Nero 10 Essentials Writing Solution」をインストールすると、上記3つのユーティリティがインストールされます。
※「Nero 10 Essentials Writing Solution」のインストールでは、インストールの途中でパソコンの再起動が必要となる場合があります。この場合、再起動後もインストール作業は続行されますので、ご注意下さい。

用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

1. 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［はい］/［許可］をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら［インストールする］をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されますので、あらためて入力しなおす必要はありません。
5. インストール終了後、メニュー画面を終了するには［EXIT］ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。本紙裏面にソフトウェアの注意事項や、簡単な使用例を紹介しております。詳しい操作については「画面で見るマニュアル」をご参照ください。

●添付ソフトウェアのシリアル番号
WinDVD BD3D：[redacted]
DVD MovieWriter：[redacted]
Nero 10 Essentials Writing Solution ：[redacted]
※インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

AACSキーについて
ブルーレイディスクやAVCREC では著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために著作権保護技術「AACS」を採用しています。ブルーレイディスクやAVCREC を継続的にお使いいただくために、定期的に「AACSキー」を更新してください。
「AACSキー」は再生ソフトウェアからのメッセージにしたがい更新します。（インターネット接続環境が必要です。）
更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの再生ができなくなる可能性があります。（著作権保護されていないコンテンツの再生は可能です。）
今後、AACSキーの提供についての情報は、当社サポートページにてお知らせいたします。
http://iodata.jp/support/

画面で見るマニュアルの開き方

DVD MovieWriter 7 BD Version

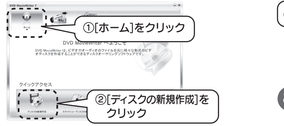
ブルーレイディスクに映像を保存しよう

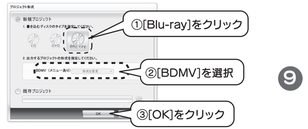
例：DVDやメモリーカードに保存したAVCHD映像をBlu-rayに保存する場合

1 動画ファイルを用意します。

デジタルハイビジョンビデオカメラのメディア（DVD・メモリカード等）をパソコンにセットします。
※メディアのセット方法は、パソコンやリーダーライターなど、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

2 [DVD MovieWriter Launcher]をダブルクリック

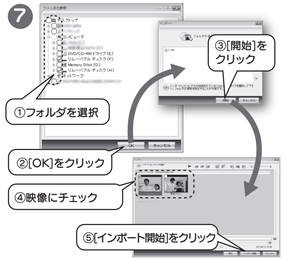
3


4


5 本製品にメディアを入れる

※[DVD MovieWriter]は3層BD-R/RE、4層BD-Rには対応しておりません。

6

7


8

9 お好みのメニューを作成し、[次へ]ボタンをクリックします。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 7 BD Version]のヘルプをご参照ください。

10

11

完成!

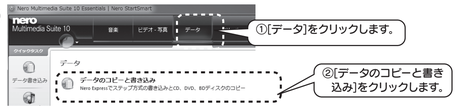
困ったときには
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください。

それでもわからなかったら・・・
コーレル株式会社 ユーリード テクニカルサポート
TEL 03-3544-8154
●受付時間
10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日（土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く）

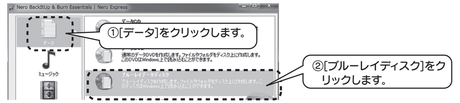
nero 10 Multimedia Suite Essentials

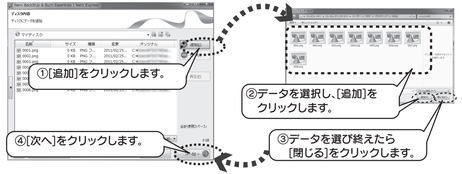
ブルーレイディスクにデータを保存しよう

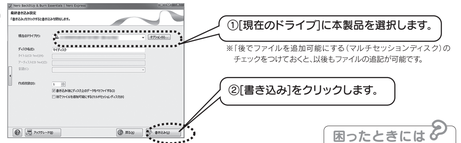
1 デスクトップ上の[Nero StartSmart10]をダブルクリックします。

2


3 書き込み先メディアを挿入します。

4


5


6


※[後でファイルを追加可能にする（マルチセッションディスク）]のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

7

完成!

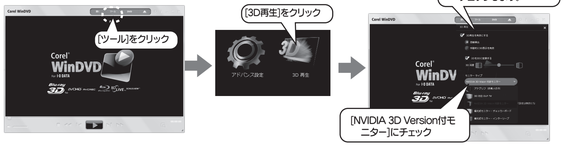
困ったときには
左記「困ったときには」の nero 10 Multimedia Suite Essentials で困ったらをご覧ください。

Corel WinDVD

ブルーレイディスクを再生しよう

3D コンテンツを再生するときには…

※3D コンテンツを再生するには、専用の環境が必要です。「動作環境の確認」をご覧ください。



CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生するには…？
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の「画面で見るマニュアル」内、[Blu-ray/DVDビデオを再生しよう]をご覧ください。(添付DVD-ROMのメニューより[画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することです。）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、[Nero Express]を起動し、[拡張メニュー]の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD±R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD±RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用していったんディスクを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
●BD-RE/DVD±RW/-RW/-RAM, CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●[Nero Express]が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。　※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

WinDVD BD3Dを使用する際のご注意

●本製品のDVDのリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・WinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合※
●Windows Vista®およびWindows XP環境でCPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。

≪グラフィックアクセラレーターボード≫
・PCI-Expressの接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

≪ディスプレイ≫
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

困ったときには

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

DVD MovieWriter 7 BD Version で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Corel DVD MovieWriter 7]から開きます。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
ユーリード テクニカルサポート
TEL 03-3544-8154
受付時間－ 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日（土日祝日ならびにコーレル社指定休業日を除く）
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、別紙「セットアップガイド」表面の【用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】→【添付ソフトウェアを選択します】→【シリアル番号】にてご確認をお願い致します。
http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

Corel WinDVD で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 03-3544-8179
FAX 03-3544-8175
受付時間－ 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日（土日祝日ならびにコーレル社指定休業日を除く）
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、【用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】の【添付ソフトウェアのシリアル番号】にてご確認ください。
http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

nero 10 Multimedia Suite Essentials で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]→[Nero 10]→[マニュアル]から起動します。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.nero.com/jpn/support.html

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間－ 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日（土日祝、特定休業日は除く）
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合は、【用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】の【添付ソフトウェアのシリアル番号】にてご確認ください。
http://www.nero.com/jpn/support.html
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

ブルーレイドライブ本体 や Qualified BDXL Drive で困ったら…

1 添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

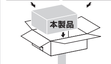
3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL 050-3116-3020
受付時間 9:00～17:00（R－設定日、祝祭日をのぞく）
FAX 076-260-3360
インターネット：
http://www.iodata.jp/support/

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書 ／ メモ
●氏名　●住所　●電話番号
●FAX 番号　●メールアドレス　●症状



※メモの代わりに Web 上の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に！
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさけるため**宅配便・書留ゆうパック**でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは…**http://www.iodata.jp/support/after/**

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び高度や緻密、平常周期などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用または、これらふくむ組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
6) 著作権を侵害するデータを受信して行うテープ/ディスク方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは違法行為となります。
7) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●i-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/